

平成20年度

大分市美術館

年 報

目次

1. 運営方針	4
2. 沿革	5
3. 展覧会事業	6
1. 特別展	6
2. 常設展	43
3. サマー企画	58
4. 教育普及事業	63
1. ハイビジョンシステム	63
2. ハイビジョンシアター	66
3. 芸術・文化に親しむ講座	66
4. 実技講座	66
5. アートカレッジ	67
6. 美術館で音楽会	67
7. 子ども講座	68
8. 出前鑑賞教室	69
9. 職場体験	69
10. ボランティア研修講座	70
11. ボランティア活動	70
12. 博物館実習	71
13. 各種刊行物	72
5. 資料収集事業	73
1. 美術品等収集事業	73
2. 平成20年度作品貸出実績	87
3. 図書	88
4. 映像資料	88
6. 管理運営	89
1. 職員数	89
2. 事務分掌	89
3. 利用状況	90
4. 建築設備概要	91
5. フロア別面積	93
6. 決算	94
7. 利用案内	94
8. 条例	95
9. 条例施行規則	95

7. アートプラザ	96
1. 運営方針	96
2. 施設概要	96
3. 業務内容	96
4. 現代美術作品 大分市美術館所蔵 常設展示	98
5. 利用案内	99
6. 利用状況	99
7. アートプラザ条例	100
8. アートプラザ条例施行規則	100
9. アートプラザ管理規則	100

1. 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ」美術館として、年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できる常設展やさまざまな優れた分野の美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までだれもが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

そのために、豊後南画や大分市にゆかりのある作家の優れた作品などの収集保存活動をはじめとし、調査研究活動、展示活動、教育普及活動、広報活動という5部門の活動を通じて、芸術文化の振興につとめている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信し、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

2. 沿革

昭和 60(1985)年		展示用美術品の購入開始
昭和 62(1987)年	6 月	市長、6 月議会において、美術館建設を表明 教育委員会社会教育課を所管事務担当とする
昭和 63(1988)年	8 月	大分市美術館基本構想委員会設置(委員 15 名、会長高辰雄画伯)
平成元(1989)年	3 月	ハイビジョン・シティ構想(郵政省)のモデル都市指定を受ける
	9 月	大分市美術館基本構想委員会が大分市美術館基本構想を答申
平成 2(1990)年	2 月	大分市美術館建設委員会設置(委員 17 名、会長高山辰雄画伯)
	4 月	教育委員会庶務課に美術館建設事務従事を置く
	5 月	美術館建設予定地を上野丘陵地に決定 (第 2 回大分市美術館建設委員会)
	6 月	(仮称)大分市美術館美術作品収集委員会設置要綱制定(委員 9 名)
平成 3(1991)年	4 月	設計者を内井昭蔵建築設計事務所と決定 (指名 5 社プロポーザル方式、第 4 回大分市美術館建設委員会)
	9 月	上野丘公園が「平成記念子どものもり公園(建設省)」に指定される
	10 月	市長、「美術館建設計画の見直し」を発表
平成 5(1993)年	4 月	教育委員会文化振興課を所管事務担当とする
平成 7(1995)年	9 月	美術館基本・実施設計委託(内井昭蔵建築設計事務所)
	12 月	美術館基本設計終了
平成 8(1996)年	4 月	教育委員会に美術館建設準備室を設置
	5 月	美術館実施設計完了
	9 月	美術館敷地造成工事着工
	12 月	美術館敷地造成工事完成 美術館新築工事着工
平成 10(1998)年	6 月	美術館本体工事完成
	9 月	美術館外構工事完成「大分市美術館条例」制定
	12 月	大分市美術館発足
平成 11(1999)年	2 月	17 日、開館
平成 12(2000)年	11 月	第 41 回建築業協会賞受賞
平成 14(2002)年	2 月	観覧者が 50 万人を超える
平成 16(2004)年	7 月	16 日、皇太子殿下行啓
平成 18(2006)年	4 月	機構改革により二課体制を一課とし、美術振興課設置
平成 19(2007)年	8 月	観覧者が 100 万人を超える
平成 20(2008)年	11 月	秋篠宮殿下お成り
平成 21(2009)年	2 月	開館 10 周年記念式典挙行

3. 展覧会事業

3. 1. 特別展

3. 1. 1 色彩とイメージ—現代抽象版画の表現から—

概要 本展では大分市美術館の所蔵品の中から独創的な色彩表現が注目される、現代抽象版画約 70 点を紹介した。展示構成は、「Ⅰ加納光於—ゆらぐ色—」「Ⅱジョセフ・アルバース—色の相互作用—」「Ⅲ瑛九、風倉匠、鬢嘔、井上佐之助—色に託して—」の 3 パートに分け、銅版、石版、シルクスクリーンなど様々な抽象版画の多彩な色彩表現が形づくる新鮮なイメージの世界を展覧した。

会期 平成 20 年 4 月 1 日（火）～4 月 20 日（日） 公開日数 19 日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

出品点数 版画 73 点

観覧者数 1,733 人

観覧料 一般 300（250）円／高大生 200（150）円、中学生以下無料
※（ ）内は 20 人以上の団体料金

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日時 会期中毎週水曜日午後 2 時～30 分程度

場所 企画展示室

参加者 33 名

印刷物 ・ポスター B2 版、チラシ A4 版

関連記事 「色彩豊かな 73 点 大分市美術館で版画展」『大分合同新聞』夕刊 4 月 1 日
「独創的で多彩な表現 色彩とイメージ～現代抽象版画の表現から～ 20 日まで
大分市美術館」『毎日新聞』朝刊 4 月 5 日
「想像の翼を広げよう」『大分合同新聞』夕刊 4 月 10 日

（担当 野田）

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	加納光於	星・反芻学	1962	44.5×42.5	インタリオ
2	加納光於	半島状の！ No. 18	1967	72.0×54.5	メタルプリント
3	加納光於	半島状の！ No. 21	1967	74.6×54.6	メタルプリント
4	加納光於	《Illumination - 1986》 NO. 4	1986	50.4×65.8	カラーリトグラフ
5	加納光於	《Illumination - 1986》 NO. 7	1986	65.8×50.4	カラーリトグラフ
6	加納光於	「波動説」intaglioをめぐ って No. 10	1984-85	42.4×57.0	カラーインタリオ
7	加納光於	「波動説」intaglioをめぐ って No. 24	1984-85	45.0×29.0	カラーインタリオ
8	加納光於	夢のパピルス-歩行 I	1987	34.5×26.5	カラーインタリオ
9	加納光於	夢のパピルス-歩行 II	1987	11.0×10.0	カラーインタリオ
10	加納光於	夢のパピルス-歩行 III	1987	11.2×10.4	カラーインタリオ
11	加納光於	夢のパピルス-歩行 IV	1987	11.0×10.0	カラーインタリオ
12	加納光於	風の-ルカ. バチオウリに I	1987	37.7×49.5	カラーインタリオ
13	加納光於	目覚めよ白兔 I	1991-92	63.1×91.0	カラーインタリオ
14	加納光於	目覚めよ白兔 I´	1991-92	63.1×91.0	インタリオ
15	加納光於	目覚めよ白兔 II	1991-92	63.1×91.0	カラーインタリオ
16	加納光於	目覚めよ白兔 II´	1991-92	63.1×91.0	インタリオ
17	加納光於	目覚めよ白兔 IV	1991-92	63.1×91.0	カラーインタリオ
18	加納光於	目覚めよ白兔 IV´	1991-92	63.1×91.0	インタリオ
19	加納光於	汽水よ、ゆるやかにそし て速く I	1990	80.5×54.5	カラーインタリオ
20	加納光於	汽水よ、ゆるやかにそし て速く II	1990	80.5×54.5	カラーインタリオ
21	加納光於	散種あるいは《月研ぎ》 V	1991-92	80.0×63.0	インタリオ
22	加納光於	散種あるいは《月研ぎ》 V´	1991-92	80.0×63.0	インタリオ
23	加納光於	青ライオンあるいは 《月・指》 I	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ

24	加納光於	青ライオンあるいは 《月・指》Ⅱ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
25	加納光於	青ライオンあるいは 《月・指》Ⅲ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
26	加納光於	青ライオンあるいは月・ 指》Ⅳ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
27	加納光於	青ライオンあるいは 《月・指》Ⅴ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
28	加納光於	青ライオンあるいは 《月・指》Ⅵ	1991-92	71.0×56.5	カラーインタリオ
29	加納光於	散種あるいは《月研ぎ》 Ⅲ	1991-92	80.8×63.0	カラーインタリオ
30	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅰ-5	1972	25.8×31.8	シルクスクリーン
31	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-4	1972	25.8×31.8	シルクスクリーン
32	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-5	1972	25.8×31.8	シルクスクリーン
33	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-27	1972	25.3×30.7	シルクスクリーン
34	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-28	1972	30.4×36.2	シルクスクリーン
35	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-32	1972	32.9×45.5	シルクスクリーン
36	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-33	1972	32.9×45.5	シルクスクリーン
37	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅰ-6	1972	30.4×36.2	シルクスクリーン
38	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅰ-8	1972	25.3×25.3	シルクスクリーン
39	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅰ-24	1972	25.3×25.3	シルクスクリーン
40	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅱ-31	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
41	ジョセフ・ アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション Ⅰ-27	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン

42	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-23	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
43	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション I-2	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
44	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-22	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
45	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-16	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
46	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション I-16	1972	33.0×19.1	シルクスクリーン
47	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション I-17	1972	23.4×37.2	シルクスクリーン
48	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション I-28	1972	28.8×37.0	シルクスクリーン
49	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション I-30	1972	15.8×43.9	シルクスクリーン
50	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-9	1972	30.4×36.2	シルクスクリーン
51	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-18	1972	25.3×25.3	シルクスクリーン
52	ジョセフ・アルバース	フォーミュレーション・アーテュキュレーション II-29	1972	21.0×43.0	シルクスクリーン
53	瑛九	町のはずれ	1956	40.0×28.0	リトグラフ
54	瑛九	青いソナタ	1956	42.0×27.0	リトグラフ
55	瑛九	スケート	1956	38.0×27.0	リトグラフ
56	瑛九	黄の構成	1956	40.0×26.0	リトグラフ
57	瑛九	夜明けに飛ぶ	1956	38.0×24.0	リトグラフ
58	瑛九	少年	1956	40.0×28.0	リトグラフ
59	瑛九	林の会話	1956	41.0×27.0	リトグラフ
60	瑛九	赤の中心	1956	40.0×24.0	リトグラフ
61	瑛九	ピエロ	1957	41.0×27.0	リトグラフ
62	瑛九	迷路	1957	40.0×28.0	リトグラフ
63	瑛九	過去	1957	39.0×25.0	リトグラフ
64	瑛九	森の中	1957	41.0×25.0	リトグラフ
65	瑛九	つぼみ	1957	38.0×24.0	リトグラフ
66	瑛九	工事場	1957	38.0×24.0	リトグラフ

67	風倉 匠	ニース白書	1992	47.5×31.7	シルクスクリーン
68	風倉 匠	ホワイトクロス	1977	62.2×48.2	デカルコマニー・ シルクスクリーン
69	井上佐之助	インディファイナブル1	1991	52.8×65.5	ミクストメディア
70	井上佐之助	インディファイナブル3	1991	55.6×64.2	ミクストメディア
71	井上佐之助	インディファイナブル4	1991	41.7×53.7	ミクストメディア
72	井上佐之助	インディファイナブル5	1991	73.8×43.6	ミクストメディア
73	巖 嘸	バタフライ	1988	46.0×66.0	リトグラフ

3.1.2. 林 静一展 —赤色エレジーから小梅ちゃんまで—

概要 林静一は満州生まれ。帰国後、中学生の頃より漫画を描き始め、東映動画（現在の東映アニメーション）株式会社に入社。「狼少年ケン」や「太陽の王子ホルスの大冒険」といった名作にアニメーターとして関わり、1967（昭和42）年には、漫画雑誌『ガロ』に「アグマと息子の喰えない魂」が掲載され、漫画家としてデビュー。1970（昭和45）年には、高度経済成長後期を背景に、繁栄の片隅で展開された若い男女の物語を描いた「赤色エレジー」が同年代の若者たちに広く受け入れられ、大きなセンセーションを巻き起こした。

本展では、林の画業を網羅する、初期の漫画雑誌から近年の日本画、映像作品に至るまでの作品全266点を紹介した。

会期 平成20年4月25日（金）～6月22日（日） 公開日数53日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

出品点数 日本画、版画、絵本原画、雑誌など266点

観覧者数 4,818人

観覧料 一般800（600）円／高大生600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は20人以上の団体料金

展示解説 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）
日時 会期中毎週水曜日 午後2時～
場所 企画展示室
参加者 71名

印刷物 ・ポスターB2版、チラシA4版

関連記事 「叙情的でモダンな美人画の世界」『西日本新聞』朝刊 4月9日
「おなじみ「小梅ちゃん」林静一展始まる」『大分合同新聞』朝刊 4月26日
「初恋プレーバック」『大分合同新聞』夕刊 5月8日
「林静一の画業を一望」『大分合同新聞』夕刊 6月5日

（担当 嶋田）

目 録

No.	作 者	作 品 名	制 作 年	寸 法 (cm)	素 材 ・ 技 法
1	林 静一	ひなあそび	1998	61.5×79.5	岩絵具、紙
2	林 静一	女と犬	2002	118.5×69.0	岩絵具、紙
3	林 静一	少女	2002	61.0×51.0	岩絵具、紙
4	林 静一	初恋	1978	29.5×19.0	カラーインク、紙
5	林 静一	春子	1979	25.0×18.0	カラーインク、紙
6	林 静一	春の夢	1979	26.5×38.7	カラーインク、紙
7	林 静一	少女	1979	25.0×18.0	カラーインク、紙
8	林 静一	指あそび	1980	17.5×11.5	カラーインク、紙
9	林 静一	ピストル	1970代	30.0×42.3	カラーインク、紙
10	林 静一	桜旅	1980代	33.0×22.5	カラーインク、紙
11	林 静一	心の傷	1989	30.0×42.3	カラーインク、紙
12	林 静一	ノックターン	1990	25.5×35.0	カラーインク、紙
13	林 静一	ハートクッション	1990代	30.5×42.3	カラーインク、紙
14	林 静一	緑のハート	1993	29.5×41.5	カラーインク、紙
15	林 静一	髪かざり	1990	29.0×42.0	カラーインク、紙
16	林 静一	さよなら	1990	29.0×42.0	カラーインク、紙
17	林 静一	白檀	1977	27.5×19.5	カラーインク、紙
18	林 静一	儚夢	1978	21.0×13.5	木版、紙
19	林 静一	儚夢	1978	21.0×13.5	木版、紙
20	林 静一	儚夢	1978	21.0×13.5	木版、紙
21	林 静一	紙ふうせん	1979	25.0×18.0	カラーインク、紙
22	林 静一	海べ	1979	25.0×18.0	カラーインク、紙
23	林 静一	潮騒	1978	31.0×40.0	カラーインク、紙
24	林 静一	ニース	1980	27.5×27.5	カラーインク、紙
25	林 静一	サマー	1980代	27.5×28.5	カラーインク、紙
26	林 静一	夏草	1980代	24.0×24.0	カラーインク、紙
27	林 静一	ほうずき	1981	20.0×22.0	カラーインク、紙
28	林 静一	恋しい日には	1982	30.3×23.6	カラーインク、紙
29	林 静一	夏の浜辺	1980代	29.0×23.0	カラーインク、紙
30	林 静一	ヨット	1981	27.5×27.5	カラーインク、紙
31	林 静一	ワイン	1982	30.0×42.3	カラーインク、紙
32	林 静一	インドアサマー	1988	40.0×29.5	カラーインク、紙
33	林 静一	REIKO	1992	36.0×56.0	カラーインク、紙
34	林 静一	夏の旅立ち	1990	29.5×23.0	カラーインク、紙

35	林 静一	砂浜	1987	30.5×23.6	カラーインク、紙
36	林 静一	水鳥	1987	30.5×23.6	カラーインク、紙
37	林 静一	夏の調べ	1991	29.5×41.5	カラーインク、紙
38	林 静一	縁日	2007	79.5×92.6	岩絵具、紙
39	林 静一	花火	1989	30.5×23.5	カラーインク、紙
40	林 静一	夜想曲	1978	31.5×40.0	カラーインク、紙
41	林 静一	ROOM	1979	27.5×28.0	カラーインク、紙
42	林 静一	思い出のかけら	1980代	30.0×42.3	カラーインク、紙
43	林 静一	オフタイム	1980代	27.5×28.5	カラーインク、紙
44	林 静一	秋想	1980	23.0×23.0	カラーインク、紙
45	林 静一	まちわびて	1980	30.5×23.6	カラーインク、紙
46	林 静一	まちわびて (1982年)	1982	37.0×26.0	カラーインク、紙
47	林 静一	ふるさと	1989	35.5×29.5	カラーインク、紙
48	林 静一	雨ふりお月さん	1990	29.5×42.0	カラーインク、紙
49	林 静一	もみじ	1992	41.0×29.5	カラーインク、紙
50	林 静一	月見	1989	30.3×23.6	カラーインク、紙
51	林 静一	萩の夢	1980	22.0×22.0	カラーインク、紙
52	林 静一	ちとせあめ	2000	91.5×66.0	岩絵具、紙
53	林 静一	儂夢	1978	21.0×13.5	木版、紙
54	林 静一	夢無月	1977	19.2×19.2	木版、紙
55	林 静一	千代紙	1980代	30.0×21.0	カラーインク、紙
56	林 静一	クリスマス	1980代	24.0×24.0	カラーインク、紙
57	林 静一	ホームパーティー	1980代	27.5×28.5	カラーインク、紙
58	林 静一	クリスマスパーティー	1981	27.0×28.0	カラーインク、紙
59	林 静一	バス停にて	1988	29.5×23.0	カラーインク、紙
60	林 静一	いろり	1988	35.5×29.5	カラーインク、紙
61	林 静一	部屋	1989	29.5×41.5	カラーインク、紙
62	林 静一	クリスマスディト	1980	29.5×42.0	カラーインク、紙
63	林 静一	おてだま	1995	47.0×68.0	岩絵具、紙
64～ 78	林 静一	小梅の初恋絵草 1話～ 15話	2006	20.8×22.0	高画質デジタルプ リント
79～ 118	林 静一	赤色エレジー (40枚 組)	2007	13.5×24.0他	高画質デジタルプ リント
119～ 133	林 静一	夢枕 (15枚組)	2007	30.0×18.0他	高画質デジタルプ リント
134	林 静一	身も心も	1997	72.8×51.5	ポスター

135	林 静一	怨霊血染めの十字架	1970	72.8×51.5	ポスター
136	林 静一	鏡花饗宴高野聖	1977	72.8×51.5	ポスター
137	林 静一	金太郎の病気	1983	72.8×51.5	ポスター
138～ 170	林 静一	源氏物語（33枚組）	1987	34.5×22.0 他	絵具、セル
171～ 176	林 静一	源氏物語（デッサン）	1987	32.0×21.0 他	鉛筆、紙
177～ 190	林 静一	伊勢物語（14枚組）	1991	25.0×17.7 他	絵具、セル
191	林 静一	羊とおおかみー1	1982	16.2×32.0	カラーインク、紙
192	林 静一	羊とおおかみー2	1982	16.2×32.0	カラーインク、紙
193	林 静一	ぶたさんの家族	1982	16.2×32.0	カラーインク、紙
194	林 静一	ありときりぎりす	1982	17.1×32.3	カラーインク、紙
195	林 静一	猫とねずみ	1982	16.2×32.4	カラーインク、紙
196	林 静一	猫とねずみ	1982	16.4×32.0	カラーインク、紙
197～ 203	林 静一	つるのおんがえし（7枚組）	1977	21.0×37.0	カラーインク、紙
204～ 217	林 静一	ねこのしゃしんか（14枚組）	1983	22.0×18.5 他	カラーインク、紙
218～ 226	林 静一	しゃしんかんのメリークリスマス（9枚組）	1985	21.7×27.7 他	カラーインク、紙
227	林 静一	桜の首かざり	制作年 不詳	20.8×27.0	カラーインク、紙
228	林 静一	ボール取り	制作年 不詳	22.7×22.8	カラーインク、紙
229	林 静一	春よこい	1987頃	27.0×31.0	カラーインク、紙
230	林 静一	ヒバリ	1993	31.0×22.7	カラーインク、紙
231	林 静一	ボート	1993	16.0×25.5	カラーインク、紙
232	林 静一	つくしんぼう	制作年 不詳	31.3×22.3	カラーインク、紙
233	林 静一	チューリップ	1993	16.0×25.0	カラーインク、紙
234	林 静一	あひるのさんぽ	1987頃	26.0×27.5	カラーインク、紙
235	林 静一	かぎっこ	1979	29.5×30.0	カラーインク、紙
236	林 静一	石けり大好き	1979	27.5×29.0	カラーインク、紙
237	林 静一	雨ふり	1993	31.5×22.5	カラーインク、紙

238	林 静一	水たまり	1980	21.6×28.0	カラーインク、紙
239	林 静一	カエルの雨やどり	1989	27.0×31.5	カラーインク、紙
240	林 静一	笹ぶね	1980	24.5×24.7	カラーインク、紙
241	林 静一	小鳥	1993	16.0×25.0	カラーインク、紙
242	林 静一	草笛の音	制作年 不詳	23.5×23.5	カラーインク、紙
243	林 静一	少年少女探偵団	1979	29.0×29.0	カラーインク、紙
244	林 静一	せみの声	制作年 不詳	17.8×15.1	カラーインク、紙
245	林 静一	夢子	1977	21.3×31.5	カラーインク、紙
246	林 静一	工作	1993	24.0×24.5	カラーインク、紙
247	林 静一	ポンポンボート	1980	25.0×25.0	カラーインク、紙
248	林 静一	秋の色	1988頃	27.5×31.5	カラーインク、紙
249	林 静一	とんぼ	制作年 不詳	14.5×28.5	カラーインク、紙
250	林 静一	姉	1992	23.5×23.5	カラーインク、紙
251	林 静一	竹トンボ	1989	28.0×31.5	カラーインク、紙
252	林 静一	夕やけ空と	1981	28.0×28.0	カラーインク、紙
253	林 静一	柿の実匂う頃	1979	30.0×30.0	カラーインク、紙
254	林 静一	コマまわし	1980	22.0×28.0	カラーインク、紙
255	林 静一	落葉の雨	1980	25.0×25.0	カラーインク、紙
256	林 静一	葉っぱのお金	制作年 不詳	23.0×23.0	カラーインク、紙
257	林 静一	クリスマス・ツリー	制作年 不詳	15.0×24.0	カラーインク、紙
258	林 静一	雪あそび	1991	27.0×35.0	カラーインク、紙
259	林 静一	雪玉	1992	23.0×23.0	カラーインク、紙
260	林 静一	雪だるま	1988頃	27.0×31.5	カラーインク、紙
261	林 静一	凧	1980	25.0×25.0	カラーインク、紙
262	林 静一	寒椿	1981	27.5×27.5	カラーインク、紙
263	林 静一	少女と人形	1992	23.0×23.0	カラーインク、紙
264	林 静一	正月の思い出	制作年 不詳	26.5×27.5	カラーインク、紙
265	林 静一	冬のユートピア	1981	27.5×28.0	カラーインク、紙
266	林 静一	春のつぼみ	1979	29.5×30.0	カラーインク、紙

3. 1. 3. チャレンジ！おおいた国体・チャレンジ！おおいた大会文化プログラム協賛事業 開館10周年記念 山寺 後藤美術館所蔵 ヨーロッパ絵画名作展—ロココからバルビゾン派へ—

概要 山形県にある山寺 後藤美術館の所蔵品から精選した70余点により、18世紀のブーシェをはじめとするロココから19世紀のコローやミレーなどのバルビゾン派まで、美術史に燦然と輝くフランス絵画の歩みを辿り、併せてアカデミーに属した画家たちの活躍の状況並びに、同時代のイギリスやオランダの風景画、スペインの宗教画などをターナーやコンスタブル、ムリーリョなどの作品により紹介した。

会期 平成20年7月1日（火）～8月31日（日）

主催 大分市美術館、大分合同新聞社

後援 NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、
OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

協力 山寺 後藤美術館

出品点数 78点

観覧者数 18,283人

観覧料 一般1,000(800)円／高大生700(500)円、中学生以下無料

※（ ）内は20人以上の団体料金

関連事業 ■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日時 会期中毎週水曜日 午後2時～

場所 企画展示室

参加者 325名

関連記事 「輝かしい欧州美術「絵画名作展」始まる」夕刊『大分合同新聞』7月1日

（抜粋） 児玉成弘「「生のあり方」語る傑作」夕刊『大分合同新聞』7月10日

「ヨーロッパ絵画名作展＜上＞」夕刊『大分合同新聞』7月29日

「ヨーロッパ絵画名作展＜中＞」夕刊『大分合同新聞』7月30日

「ヨーロッパ絵画名作展＜下＞」夕刊『大分合同新聞』7月31日

山崎哲一郎「“本物”知るチャンス」夕刊『大分合同新聞』8月14日

（担当 岩尾）

目 録

No.	作 者	作 品 名	制 作 年	寸 法 (cm)	素 材・技 法
1	ニコラ・ド・ラルジリエール	カトリーヌ・ギイモン・デュ・クードレイの肖像	1704 頃	119.0 × 86.0	油彩、カンヴァス
2	ジャン＝マルク・ナティエ	落ちついた青色の服	1746	138.0 × 105.0	油彩、カンヴァス
3	フランソワ・ブーシェ	聖ヨセフの夢	1721-24 頃	73.5×92.5	油彩、カンヴァス
4	ルイ＝ミシェル・ヴァン・ロー	侯爵の肖像	制作年不詳	72.5×59.0	油彩、カンヴァス
5	ジャン＝バティスト・グルーズ	小さな数学者	制作年不詳	46.4×38.1	油彩、カンヴァス
6	ジャン＝バティスト・ユエ	羊飼い姿のヴィーナス	制作年不詳	62.0 × 150.0	油彩、カンヴァス
7	テオドール・ジェリコー	戦い（サルヴァートル・ロザの模写）	制作年不詳	43.7×64.5	油彩、カンヴァス
8	ウジェーヌ・イザベイ	難破船	1856	95.3 × 127.5	油彩、カンヴァス
9	アレクサンドル・カバネル	パオロとフランチェスカ	1870	91.0 × 129.0	油彩、カンヴァス
10	アレクサンドル・カバネル	アラブの美女	1871	73.6×59.7	油彩、カンヴァス
11	アドルフ・モンティセリ	モスクの前のアラブ人	制作年不詳	58.0×85.5	油彩、パネル
12	ウィリアム・ブーグロー	愛しの小鳥	1867	81.9×66.0	油彩、カンヴァス
13	ジャン＝ジャック・エンネル	荒地のマグダラのマリア	制作年不詳	97.0 × 135.0	油彩、カンヴァス
14	アントワーヌ・ヴォロン	糸を紡ぐ女	1860 頃	55.8×45.7	油彩、カンヴァス
15	アントワーヌ・ヴォロン	果物と 18 世紀マルセイユの陶製スプーンのある静物	1880	54.0×64.8	油彩、カンヴァス
16	アンリ・ファンタン＝ラトゥール	犬と遊ぶ二人の少女	1870-73 頃	38.0×49.5	油彩、カンヴァス
17	ジェルマン・テオデュール・リボ	花	制作年不詳	40.5×32.5	油彩、カンヴァス
18	エティエンヌ＝アドルフ・ピオ	花売りの娘	制作年不詳	129.5 × 91.4	油彩、カンヴァス

19	ジョルジュ・ミシェル	木立の道を行きこりの荷馬車	制作年不詳	71.0 × 106.0	油彩、カンヴァス
20	ジョルジュ・ミシェル	遠くに風車の見える収穫する農夫のいる風景	制作年不詳	59.0×73.0	油彩、カンヴァス
21	ジャン=バティスト=カミユー・コロー	サン=ロー近くの丘と牧場	1835-40 頃	46.3×75.5	油彩、カンヴァス
22	ジャン=バティスト=カミユー・コロー	大きな木のある浅瀬	1870 頃	57.0×82.0	油彩、カンヴァス
23	ジャン=バティスト=カミユー・コロー	サン=ニコラ=レ=ザラスの川辺	1872	52.0×63.0	油彩、カンヴァス
24	アレクサンドル・ドカン	アナトリア風景	1851	68.5×94.5	油彩、カンヴァス
25	ポール・ユエ	春の朝	1834	98.0 × 162.0	油彩、カンヴァス
26	ポール・ユエ	羊飼いと羊の群れ	制作年不詳	65.5×81.0	油彩、カンヴァス
27	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	セラグリオ（後宮）の女達	1860	43.2×63.5	油彩、カンヴァス
28	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	フォンテーヌブローの森	1868	106.0 × 80.5	油彩、カンヴァス
29	ナルシス=ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ	フォンテーヌブローの森の小径	1871	57.7×76.7	油彩、カンヴァス
30	コンスタン・トロワイヨン	小川で働く人々	制作年不詳	80.6×65.4	油彩、カンヴァス
31	コンスタン・トロワイヨン	草を食む牛	1856	66.6 × 101.0	油彩、カンヴァス
32	コンスタン・トロワイヨン	水を飲む牛	制作年不詳	55.5×74.0	油彩、カンヴァス
33	ジュール・デュプレ	月明かりの海	1870 代	81.0 × 100.0	油彩、カンヴァス
34	ジュール・デュプレ	森の中の川で水を飲む牛	制作年不詳	47.0×56.5	油彩、カンヴァス
35	テオドール・ルソー	ノルマンディーの風景	1832-33 頃	73.3×92.3	油彩、カンヴァス
36	テオドール・ルソー	森の中の猟犬	1839	33.0×46.0	油彩、カンヴァス
37	シャルル=エミール・ジャック	丘の上の羊飼いの少女と羊の群れ	制作年不詳	72.5 × 101.0	油彩、カンヴァス

38	シャルル＝エミール・ジャック	月夜の羊飼い(帰路)	制作年不詳	71.0 × 100.0	油彩、カンヴァス
39	シャルル＝エミール・ジャック	森の中の羊飼いと羊の群れ	制作年不詳	41.8×67.3	油彩、カンヴァス
40	アントワーヌ・シャントルイユ	黄昏	制作年不詳	50.3 × 100.0	油彩、カンヴァス
41	ジャン＝フランソワ・ミレー	“ポーリーヌ・オノの叔父、ギヨーム・ルミィの肖像”	1841 頃	65.0×54.0	油彩、カンヴァス
42	ジャン＝フランソワ・ミレー	庭にて	1860-62	31.5×36.5	パステル・水彩・クレヨン、紙
43	レオン＝ヴィクトール・デュプレ	風車のある川辺の風景	1870	48.2×72.4	油彩、カンヴァス
44	シャルル＝フランソワ・ドービニー	山間風景、コートレ	1873	97.8 × 130.8	油彩、カンヴァス
45	シャルル＝フランソワ・ドービニー	オワーズ川のほとりの村	1876	38.7×67.0	油彩、パネル
46	シャルル＝フランソワ・ドービニー	川辺の風景	制作年不詳	47.0×80.0	油彩、カンヴァス
47	ギュスターヴ・クールベ	ピュイ・ノワール溪谷	1865	64.8×81.3	油彩、カンヴァス
48	ギュスターヴ・クールベ	オルナンの溪谷	1865	73.0×92.0	油彩、カンヴァス
49	ギュスターヴ・クールベ	波	1874 頃	113.3 × 145.0	油彩、カンヴァス
50	アンリ＝ジョゼフ・アルピニー	月明かりの湖	1870	71.0 × 101.5	油彩、カンヴァス
51	アレクサンドル・ドフォー	鶏のいる風景	制作年不詳	67.5 × 101.0	油彩、カンヴァス
52	ジュール＝ジャック・ヴェイラサ	橋のたもとにて	1876	94.0 × 132.0	油彩、カンヴァス
53	シャルル＝フェルディナン・セラマノ	羊の番をする羊飼い	1881	100.0 × 80.0	油彩、カンヴァス
54	ジャン＝フェルディナン・シェニョー	バルビゾンの野の羊飼いと羊の群れ	制作年不詳	73.5 × 100.7	油彩、カンヴァス
55	ギュスターヴ・ドレ	城の夕暮れ	制作年不詳	115.5 × 58.5	油彩、カンヴァス

56	レオン・リシェ	沼地の風景	制作年不詳	66.1×81.9	油彩、カンヴァス
57	ジュリアン・デュプレ	乳牛と農婦	制作年不詳	60.0×80.6	油彩、カンヴァス
58	ジョヴァンニ=フランチェスコ・グリマルディ	聖ペテロと漁夫のいる風景	制作年不詳	72.5×96.5	油彩、カンヴァス
59	オノリオ・マリナーリ	シバの女王	制作年不詳	116.5 × 94.3	油彩、カンヴァス
60	アンドレア・ロカテッリ	パエトンの死を悲しむ姉妹たち	制作年不詳	73.5×98.8	油彩、カンヴァス
61	アンジェロ・マルティネッティ	鹿と猪のある静物	制作年不詳	142.0 × 100.0	油彩、カンヴァス
62	ジョアッキーノ・パリエイ	夜会	制作年不詳	91.4 × 130.8	油彩、カンヴァス
63	ジョゼフ=マラード=ウィリアム・ターナー	ウスターシャーの眺め	1794	31.8×41.9	水彩・鉛筆、紙
64	ジョン・コンスタブル	少女と鳩（グルーズの模写）	制作年不詳	72.5×60.0	油彩、カンヴァス
65	フレデリック=リチャード・リー	風の強い日	1852	67.3 × 118.1	油彩、カンヴァス
66	エドワード=チャールズ・ウィリアムズ	水車の脇に人のいる森の中の川の風景	制作年不詳	99.0 × 150.0	油彩、カンヴァス
67	エドワード=マシュー・ウォード	リア王とコーデリア	1857	134.6 × 158.8	油彩、カンヴァス
68	ジョン=エヴァレット・ミレイ	クラリッサ	1887	147.0 × 94.0	油彩、カンヴァス
69	エドワード=ジョン・ポインター	ミルマン夫人の肖像	1877	125.5 × 102.0	油彩、カンヴァス
70	バルトロメー・ムリーリョ	悲しみの聖母	制作年不詳	63.0×64.0	油彩、カンヴァス
71	ヤコブ・ファン・ロイスダール	小川と森の風景	制作年不詳	103.2 × 130.5	油彩、カンヴァス
72	パウル=エミール・ヤーコプス	ディアナ	1832	102.0 × 127.5	油彩、カンヴァス
73	ジャン=フランソワ・ミレー	鋤にもたれかかる男	1848 以前	8.5×6.7	銅版画
74	ジャン=フランソワ・ミレー	種をまく人	1851	19.1×15.6	石版画
75	ジャン=フランソワ・ミレー	落穂拾い	1855	19.0×25.2	銅版画
76	ジャン=フランソワ・ミレー	耕す人	1855	23.7×33.7	銅版画
77	ジャン=フランソワ・ミレー	羊毛を梳く女	1856	25.6×17.7	銅版画
78	ジャン=フランソワ・ミレー	仕事に出かける人	1863	38.5×31.0	銅版画

3. 1. 4. チャレンジ！おおいた国体・チャレンジ！おおいた大会文化プログラム協賛事業 開館10周年記念 福田平八郎展 写実から装飾へー大正・昭和前期を中心にー

概要 福田平八郎(1892-1974)は、現在の大分市に生まれ、大分中学校を経て、京都市立絵画専門学校を卒業し、1921(大正10)年、第3回帝展「鯉」により特選を受賞。その後も着実に画技を深め、1932(昭和7)年、第13回帝展に銀屏風に群青のみで水面を表した「漣」を出品。さらに戦後の1953(昭和28)年の第9回日展では、雨の情景をウイット豊かに表出した「雨」を出品するなど、伝統の殻を破りながら、写実と装飾を融合した独自の画風を追究した日本画の巨匠。そして1961(昭和36)年には、文化勲章を受章し、同年、郷土大分市の名誉市民第一号となった。

本展では、写実から装飾へと展開した、大正・昭和前期に焦点をあて、この間の画伯の画業の変遷を、数々の名作で回顧するとともに、大分ゆかりの作品・資料により、画伯と郷土との関係も併せて展望した。

会期 平成20年9月5日(金)～10月13日(月) 公開日数 36日

主催 大分市美術館

後援 大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

助成 芸術文化振興基金

出品点数 83点(その他、資料類48点)

観覧者数 8,013人

観覧料 一般800(600)円／高大生600(400)円、中学生以下無料

※()内は20人以上の団体料金

関連行事 ■講演会

日時 9月20日 午後2時～

講師 立命館大学文学部教授 島田康寛氏

演題 福田芸術の特質と魅力 参加者 72人

■美術館職員による展示解説 (要観覧料)

日時 会期中毎週水曜日、9月13日・14日 午後2時～

参加者 212人

印刷物 ・ポスターB2版・チラシA4版・図録A4版

関連記事 「画業たどる129点 福田平八郎展始まる」『大分合同新聞』夕刊9月5日

「福田平八郎展の見どころ 上・下」『大分合同新聞』夕刊9月11日、18日

「美術 批評 福田平八郎展」『朝日新聞』夕刊9月19日

「論説 三大芸術家の足跡」『大分合同新聞』10月1日

「福田平八郎展 大分市美術館で」『大分合同新聞』夕刊10月2日

「福田芸術の特質と魅力(講演要旨)」『大分合同新聞』10月6日

(担当 宮崎)

目録

※展示期間の記載がない作品は、全期間展示

No.	作 者	作 品 名	制 作 年	寸 法 (cm)	技法・素材	展示期間
1	福田平八郎	瓢箪	1910 代前半	31.5×34.7	紙本墨画	
2	福田平八郎	犬児	1914	121.0×29.8	紙本着色	
3	福田平八郎	春昼	1915	123.2×32.6	紙本着色	
4	福田平八郎	雨後	1915	各 142.0×308.0	絹本着色	
5	福田平八郎	兔	1916	132.5×56.0	紙本着色	9月23日～10月13日展示
6	福田平八郎	池辺の家鴨	1916 頃	164.0×78.0	紙本着色	9月5日～21日展示
7	福田平八郎	羅漢寺	1916 頃	134.0×54.0	紙本着色	
8	福田平八郎	少女	1917	139.7×50.8	紙本着色	
9	福田平八郎	静物	1917	縦 23.0 上弦 53.5	紙本着色	
10	福田平八郎	山村冬	1917 頃	137.0×34.5	紙本着色	
11	福田平八郎	緬羊	1918	各 103.0× 364.0	絹本着色	
12	福田平八郎	納涼	1918 頃	124.0×31.2	紙本着色	
13	福田平八郎	島原半島	1921	126.7×41.3	絹本着色	
14	福田平八郎	落葉小禽	1922 頃	36.1×49.0	紙本着色	
15	福田平八郎、松永冠山、小林観爾合作	果菜図	1922	120.0×40.6	絹本着色	
16	福田平八郎	白梅	1923	145.6×42.5	絹本着色	
17	福田平八郎	双鶴	1923 頃	143.0×57.4	絹本着色	
18	福田平八郎	池辺游魚	1923 頃	140.5×41.5	絹本着色	
19	福田平八郎	閑庭待春	1925	194.5×541.5	絹本着色	
20	福田平八郎	朝顔	1926 頃	37.5×50.7	絹本着色	
21	福田平八郎	菊	1928	170.0×224.8	絹本着色	
22	福田平八郎	白梅	1934	135.0×131.0	紙本着色	
23	福田平八郎	熱海梅園の梅	1934 頃	36.4×20.0	絹本着色	
24	福田平八郎	真鯉	1936 頃	55.3×72.2	絹本着色	
25	福田平八郎	鯉	1943 頃	43.2×87.2	絹本着色	
26	福田平八郎	真鯉	1943 頃	49.5×73.0	絹本着色	
27	福田平八郎・中川紀元合作	からすうり	昭和戦前期	65.5×24.5	紙本墨書 紙本着色	
28	福田平八郎	漣	1932	157.0×184.8	絹本着色	

29	福田平八郎	光雪	1933 頃	134.5×42.0	紙本着色	
30	福田平八郎	清晨	1935	141.5×51.0	絹本着色	
31	福田平八郎	牡丹	1936 頃	39.0×49.2	紙本着色	
32	福田平八郎	芥子花	1936 頃	39.7×50.8	絹本着色	
33	福田平八郎	花菖蒲	1934	145.0×82.8	絹本着色	
34	福田平八郎	鮎	1935	59.0×95.5	絹本着色	
35	福田平八郎	雉子	1938	134.0×42.2	絹本着色	
36	福田平八郎	青柿	1938	59.8×87.4	絹本着色	
37	福田平八郎	ひよ鳥	1939	43.5×57.0	紙本着色	
38	福田平八郎	鮎	1940	67.9×93.5	絹本着色	
39	福田平八郎	鳩	1940	58.2×72.0	絹本着色	
40	福田平八郎	茄子	1940 頃	21.0×26.3	紙本着色	
41	福田平八郎	鮎	1940 頃	140.5×36.0	紙本着色	
42	福田平八郎	紅梅	1943 頃	54.5×39.2	紙本着色	
43	福田平八郎	竹	1942	55.2×72.0	絹本着色	
44	福田平八郎	竹	1942 頃	縦 26.3 上弦 51.5	紙本着色	
45	福田平八郎	鮎	1943 頃	44.0×56.8	絹本着色	
46	福田平八郎	花菖蒲	1944	106.5×55.5	紙本着色	
47	福田平八郎	花菖蒲	1945	49.5×75.5	紙本着色	
48	福田平八郎	冬日	1945 頃	39.5×53.5	絹本着色	
49	福田平八郎	筍	1947	134.0×99.4	絹本着色	
50	福田平八郎	紅葉と虹	1947	61.0×88.0	絹本着色	
51	福田平八郎	新雪	1948	112.0×82.0	絹本着色	
52	金島桂華・福田平八郎合作	無花果 紅葉	1940 代後半	縦 24.5 上弦 50.5	紙本着色	
53	福田平八郎	桃	1940 代後半	32.0×42.2	紙本着色	
54	福田平八郎	桃	1950 代前半	29.9×44.5	紙本着色	
55	福田平八郎	暖冬	1950 代	46.3×66.8	絹本着色	
56	福田平八郎	黄鵪鶉	1950 代	29.5×42.3	紙本着色	
57	福田平八郎	雨	1953	109.7×86.9	紙本着色	
58	福田平八郎	氷	1955	55.5×78.2	紙本着色	
59	福田平八郎	蜜柑	1956 頃	45.5×60.6	紙本着色	
60	福田平八郎	鮎	1958	48.5×75.5	紙本着色	

61	福田平八郎	桃	1959	33.7×44.3	紙本着色	
62	福田平八郎	海魚	1963	43.0×58.0	紙本着色	
63	福田平八郎	枇杷	1907 頃	25.3×39.0	紙本着色	
64	福田平八郎・牧 皎堂・高倉観崖 合作	漁村珍味之図	大正後期	147.0×42.6	絹本着色	
65	福田平八郎	猫	大正中期	115.8×55.7	絹本着色	
66	福田平八郎	鮎	1934 頃	43.6×64.5	絹本着色	
67	福田平八郎・権 藤種男 他合 作	雨郊先生を偲 ぶ寄書	1946	55.0×91.8	紙本墨画、 墨書	
68	福田平八郎	風景写生	制作年不詳	44.4×31.1	紙、鉛筆、 着色	
69	福田平八郎	菽椿に鸞	1936	27.0×69.0	紙本着色	
70	福田平八郎	柿草写生	1937	79.2×27.2	紙本着色	
71	福田平八郎	桔梗	大正中期	26.7×21.5	絹本着色	
72	福田平八郎	桔梗	1940 代前半	24.2×19.8	紙本着色	
73	福田平八郎	青柿写生	1938	37.2×54.2	紙本着色	
74	福田平八郎	久住高原	制作年不詳	11.0×20.2	紙本墨画	
75	福田平八郎	柚子	1951	13.7×17.6	紙本着色	
76	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921	147.5×145.6	紙本着色	
77	福田平八郎	桃	1949	40.9×53.0	紙本着色	
78	福田平八郎	緑竹小禽	1926 頃	126.7×30.8	紙本着色	9月23日～10 月13日展示
79	福田平八郎	桃果	1930 代	29.7×42.1	紙本着色	
80	福田平八郎	茄子瓜	1936	33.4×43.5	紙本着色	
81	福田平八郎	蓮	1939 頃	131.5×29.0	紙本着色	9月5日～21 日展示
82	福田平八郎	蜜柑畑	大正初期	10.8×15.4	紙本着色	
83	福田平八郎・双 葉山定次合作	起上 手形	1940 頃	24.5×33.4	紙本着色	

3. 1. 5 棟方志功・成田亨・奈良美智－時代のアイコン〈図像〉たち－

概 要 「わだばゴッホになる」という信念のもと、生涯、エネルギッシュに版画制作に取り組み、その原始的な力強さと天衣無縫な造形で国際的に評価の高い棟方志功（1903-1975）。新制作展で注目される彫刻家の一方で、ウルトラマン特撮 TV 三部作の美術監督としてヒーローや怪獣のデザインを手掛け、絵画、彫刻、デザイン、映画美術とマルチに活躍した成田亨（1929-2002）。独特の表情をもつ子どもたちや犬を描き、現代日本の新世代アーティストとして国際的に注目を受ける奈良美智（1959-）。

これら異なる世相を生きた 3 人のアーティストたちの作品は、それぞれの時代において強烈なアイコン性を放ち、ユニークで創造的な芸術表現に挑んだ。青森にルーツをもつ 3 人の充実したコレクションを所有する青森県立美術館をはじめ、棟方志功記念館、青森市から作品を借用し、各々のジャンルを切り拓いてきたパイオニア的、フロンティア的な 3 人の作品世界を紹介した。

会 期 平成 20 年 10 月 18 日（土）～12 月 21 日（日） 公開日数 58 日

主 催 大分市美術館、大分合同新聞社

後 援 NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム

協 力 青森県立美術館

出品点数 日本画、版画、アクリルなど 173 点

観覧者数 11,517 人

観覧料 一般 800（600）円／高大生 600（400）円、中学生以下無料
※（ ）内は 20 人以上の団体料金

関連行事 ■記念講演会（入場無料）

日 時 10 月 18 日 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 ハイビジョンホール

講 師 青森県立美術館 美術企画課長 三好 徹 氏

参加者 64 名

■美術館職員による展示解説（要観覧料）

日 時 会期中毎週水曜日午後 2 時～30 分程度

場 所 企画展示室

参加者 251 名

印刷物 ・ ポスターB2 版、チラシ A4 版

関連記事 「棟方志功、成田亨、奈良美智 個性ある 173 点」『大分合同新聞』夕刊 10 月 18 日

「時代のアイコン<図像>たち上 棟方志功」『大分合同新聞』夕刊 11 月 13 日

「時代のアイコン<図像>たち中 成田亨」『大分合同新聞』夕刊 11 月 27 日

「時代のアイコン<図像>たち下 奈良美智」『大分合同新聞』夕刊 12 月 11 日

「個性あふれる 3 人展」『毎日新聞』朝刊 11 月 27 日

（担当 野田）

目 録

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸 法 (cm)	素材・技法
1	棟方志功	勝鬘譜善知鳥版画曼陀羅	1938	32.5×43.0(9点)	木版、紙
2	棟方志功	御三尊像図	1950	(左)167.0×88.0 (中)166.6×87.3 (右)166.6×93.6	彩色、板
3	棟方志功	angels(A)	1953	各 40.0×28.3	木版、紙
4	棟方志功	angels(B)	1953	各 40.0×28.3	木版、紙
5	棟方志功	流離抄	1953	各 30.6×26.5	木版・彩色、紙
6	棟方志功	宇宙頌	1954	106.2×99.8	木版・彩色、紙
7	棟方志功	貴理寿渡の柵	1956	56.0×23.0	木版、紙
8	棟方志功	幻想板画柵	1956	各(13.7~14.5)× (12.6~14.8)	木版、紙
9	棟方志功	華園妃々之図	1957	各 128.5×66.0	彩色、紙
10	棟方志功	摩那那堯門多に建立すの 柵	1959	109.5×148.5	木版、紙
11	棟方志功	鷺躰の柵	1960	135.0×255.0	木版、紙
12	棟方志功	花矢の柵	1961	(250×118)×4枚、 (250×125)×2枚	木版、彩色、紙
13	棟方志功	瘋癲老人日記板画柵屏風	1963	各(5.9~5.3)× (25.2~34.2)	木版、彩色、紙
14	棟方志功	賜顔の柵	1964	121.0×94.7	木版、紙
15	棟方志功	赤富士の柵	1965	29.4×77.2	木版・彩色・本金、紙
16	棟方志功	黒富士の柵	1965	22.5×22.5	木版、紙
17	棟方志功	金富士の柵	1966	25.0×28.0	木版・彩色、紙
18	棟方志功	御吉祥大辨財天御妃尊像 図	1966	135.0×69.0	彩色、紙
19	棟方志功	円融無碍頌女人観世音図	1966 頃	45.0×54.0	彩色、紙
20	棟方志功	青森頌春夏秋冬の図	1969	16.5×17.5	彩色、紙
21	棟方志功	大印度の花の柵	1972	36.5×31.5	木版・彩色、紙
22	棟方志功	富嶽大観々図	1972	68.5×134.0	彩色、紙
23	棟方志功	青森山之神図	1974	67.0×37.0	彩色、紙
24	成田亨	ゴルゴス	1965	22.7×37.6	ペン・水彩、紙
25	成田亨	人工生命 M1 号決定稿	1965	35.7×14.8	ペン、紙
26	成田亨	ガラダマ	1965	24.3×24.2	ペン・水彩、紙

27	成田亨	ガラモン決定稿	1965	35.5×24.4	ペン、紙
28	成田亨	ガラモン初稿	1965	36.1×24.4	ペン・水彩、紙
29	成田亨	カネゴン決定稿	1965	34.5×22.2	ペン・水彩、紙
30	成田亨	カネゴン決定稿	1965	34.6×22.4	ペン・水彩、紙
31	成田亨	カネゴン初稿	1965	33.2×21.5	ペン・水彩、紙
32	成田亨	カネゴン初稿	1965	35.7×20.2	ペン・水彩、紙
33	成田亨	セミ人間	1965	35.6×21.6	ペン・水彩、紙
34	成田亨	セミ人間頭部	1965	35.6×24.7	ペン・水彩、紙
35	成田亨	パゴス	1965	26.8×37.5	ペン、紙
36	成田亨	ケムール人	1965	34.7×25.1	水彩、紙
37	成田亨	ラゴン	1965	37.4×24.5	ペン・水彩、紙
38	成田亨	クラプトン決定稿(2点)	1966	各 24.9×34.6	ペン・水彩、紙
39	成田亨	ボスタング	1965	23.5×29.5	ペン・水彩、紙
40	成田亨	ゴーガ	1965	23.2×34.7	ペン・水彩、紙
41	成田亨	ベムラー(ウルトラマン) 初編	1965	35.7×24.4	ペン、紙
42	成田亨	ウルトラマン初稿	1966	36.1×24.7	ペン・水彩、紙
43	成田亨	ウルトラマン初稿	1966	36.1×25.2	ペン・水彩、紙
44	成田亨	ウルトラマン初稿	1966	35.7×24.5	ペン・水彩、紙
45	成田亨	ウルトラマン	1966	36.4×25.3	ペン・水彩、紙
46	成田亨	ウルトラマンイラスト	1966	36.4×25.3	ペン・水彩、紙
47	成田亨	ウルトラマンイラスト	1967	36.5×25.7	ペン・水彩、紙
48	成田亨	ベムラー	1966	38.8×25.6	ペン、紙
49	成田亨	バルタン星人決定稿	1966	36.4×25.8	ペン・水彩、紙
50	成田亨	グリーンモンス決定稿	1966	39.7×28.7	ペン・水彩、紙
51	成田亨	アントラー決定稿	1966	36.3×39.5	ペン・水彩、紙
52	成田亨	アントラー初稿	1966	36.3×55.0	ペン・水彩、紙
53	成田亨	アントラー初稿	1966	30.2×39.5	ペン・水彩、紙
54	成田亨	ゲスラ決定稿	1966	23.8×39.3	ペン・水彩、紙
55	成田亨	スフラン	1966	39.5×36.4	ペン・水彩、紙
56	成田亨	レッドキング	1966	38.6×36.3	ペン・水彩、紙
57	成田亨	ガボラ	1966	25.8×35.3	ペン・水彩、紙
58	成田亨	ガボラ	1966	21.7×39.5	ペン・水彩、紙
59	成田亨	ギヤング	1966	39.4×25.8	ペン・水彩、紙
60	成田亨	ドドンゴ	1966	38.0×31.1	ペン・水彩、紙
61	成田亨	ガマクジラ	1966	27.2×37.9	ペン・水彩、紙

62	成田亨	ガヴァドン初稿	1966	27.5×39.7	ペン・水彩、紙
63	成田亨	ガヴァドン幼獣	1966	27.1×37.9	ペン・水彩、紙
64	成田亨	ガヴァドン成獣	1966	27.0×38.0	ペン・水彩、紙
65	成田亨	ブルトン	1966	24.2×31.0	鉛筆・水彩、紙
66	成田亨	ブルトン	1966	27.5×36.6	ペン・水彩、紙
67	成田亨	ザラブ星人	1966	37.8×25.2	ペン・水彩、紙
68	成田亨	ジャミラ	1966	36.5×19.8	ペン・水彩、紙
69	成田亨	グビラ初稿	1966	39.1×54.7	ペン・水彩、紙
70	成田亨	グビラ決定稿	1966	39.5×54.7	ペン・水彩、紙
71	成田亨	ギガス	1966	39.1×27.5	ペン・水彩、紙
72	成田亨	ドラコ初稿	1966	39.4×36.5	ペン・水彩、紙
73	成田亨	ドラコ決定稿	1966	39.5×27.6	ペン・水彩、紙
74	成田亨	ゴモラ決定稿	1966	36.7×34.8	ペン・水彩、紙
75	成田亨	ダダ	1967	39.8×27.2	ペン・水彩、紙
76	成田亨	ウーA案	1967	39.3×36.3	ペン、紙
77	成田亨	ウー決定稿	1967	39.3×36.3	ペン、紙
78	成田亨	ウー頭部	1967	36.6×36.2	ペン、紙
79	成田亨	キーラ	1967	39.6×36.7	ペン・水彩、紙
80	成田亨	ザンボラー	1967	36.1×39.4	ペン・水彩、紙
81	成田亨	メフィラス星人	1967	39.4×36.4	ペン・水彩、紙
82	成田亨	ウルトラセブン初稿	1967	37.3×34.6	鉛筆・ペン、紙
83	成田亨	ウルトラセブン初稿	1967	44.6×37.3	ペン・水彩、紙
84	成田亨	ウルトラセブン初稿	1967	44.5×37.5	ペン・水彩、紙
85	成田亨	ウルトラセブン初稿	1967	39.5×36.8	ペン・水彩、紙
86	成田亨	ウルトラセブン決定稿 B案	1967	39.4×35.0	ペン・水彩、紙
87	成田亨	ウルトラセブン頭部	1967	36.6×24.6	ペン・水彩、紙
88	成田亨	ウルトラ警備隊マーク	1967	16.2×33.6	ペン・水彩、紙
89	成田亨	ミクラス	1967	46.0×36.5	ペン・水彩、紙
90	成田亨	エレキング	1967	36.8×32.6	ペン・水彩、紙
91	成田亨	エレキング幼獣	1967	36.1×39.5	鉛筆、紙
92	成田亨	ビラ星人決定稿	1967	35.6×25.8	鉛筆、紙
93	成田亨	メトロン星人	1967	39.6×36.5	ペン・水彩、紙
94	成田亨	チブル星人	1967	36.4×36.1	ペン・水彩、紙
95	成田亨	ワイルド星人	1967	36.4×31.7	ペン・水彩、紙
96	成田亨	アイロス星人	1967	39.7×36.2	ペン・水彩、紙

97	成田亨	イカルス星人	1967	38.0×27.0	ペン、紙
98	成田亨	キングジョー初稿	1967	36.5×25.3	鉛筆・水彩、紙
99	成田亨	キングジョー決定稿	1967	33.2×43.5	鉛筆、紙
100	成田亨	ベル星人	1968	39.4×25.1	ペン・鉛筆・水彩、紙
101	成田亨	バド星人	1968	39.2×26.9	鉛筆、紙
102	成田亨	ギラドラス初稿	1968	36.3×78.5	鉛筆、紙
103	成田亨	ポール星人	1968	39.4×36.4	鉛筆、紙
104	成田亨	プラチク星人	1968	36.5×33.3	鉛筆・水彩、紙
105	奈良美智	Futaba House, Waiting for Rain Drops	1984	45.0×36.0/45.0× 36.0	アクリル、ボード
106	奈良美智	犬の山・まぼろしの犬の 山	1991	65.3×65.3	アクリル、コットン
107	奈良美智	Lampflowers	1993	150.0×200.0	アクリル、コットン
108	奈良美智	Last Right	1994	100.0×100.0	アクリル、コットン
109	奈良美智	回天	1994	60.0×60.0	アクリル、コットン
110	奈良美智	幽霊アザラシ	1995	116.8×91.0	アクリル、コットン
111	奈良美智	幽霊人魚	1995	116.8×91.0	アクリル、コットン
112	奈良美智	White Riot	1995	100.0×120.0	アクリル、コットン
113	奈良美智	Mumps	1996	120.0×110.0	アクリル、コットン
114	奈良美智	The Last Match	1996	120.0×110.0	アクリル、コットン
115	奈良美智	Amuro Girl	1997	58.0×52.0×34.0	ミクストメディア
116	奈良美智	Puffy Girl	1997	50.8×47.0×25.4	ミクストメディア
117	奈良美智	Grinning Little Bunny	1997	61.0×58.0×35.5	ミクストメディア
118	奈良美智	Mr. Sky	1997	52.0×56.0×29.3	ミクストメディア
119	奈良美智	Round Eyes Pilot	1997	47.0×43.0×29.0	ミクストメディア
120	奈良美智	Sheep From Your Dream	1997	45.7×50.8×28.0	ミクストメディア
121	奈良美智	Little Red Riding Hood	1997	56.0×40.6×33.0	ミクストメディア
122	奈良美智	Dog From Your Childhood	1997	38.1×43.2×47.6	ミクストメディア
123	奈良美智	Upset Kitty	1997	48.0×50.8×29.0	ミクストメディア
124	奈良美智	E. P. Girl	1997	35.7×30.5×19.0	ミクストメディア
125	奈良美智	10feet angry pup	1994	80.0×18.0×25.0	ミクストメディア
126	奈良美智	NSWE	1988	19.7×14.8	インク・マーカー・色鉛 筆、紙
127	奈良美智	魚	1990	25.0×10.5	アクリル・コンテ、紙
128	奈良美智	Bockdorf	1993	29.7×20.3	アクリル、紙
129	奈良美智	O. T (plant)	1993	23.8×15.8	アクリル、紙

130	奈良美智	O. T (house)	1993	15. 8×23. 8	アクリル、紙
131	奈良美智	Dream, Touch	1993	20. 9×30. 4	アクリル、紙
132	奈良美智	200×75	1993	29. 6×10. 3	色鉛筆、紙
133	奈良美智	O. T(アザラシ)	1993	41. 7×42. 6	アクリル、紙
134	奈良美智	Solitude	1994	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
135	奈良美智	I don't Care	1994	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
136	奈良美智	Comfort & Joy of Feeling Lost	1994	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
137	奈良美智	O. T(幽霊犬 スタディ ー)	1994	24. 2×17. 0	インク・色鉛筆、紙
138	奈良美智	I don't say Good-bye	1994	24. 0×21. 2	インク・色鉛筆、紙
139	奈良美智	Untitled	1995	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
140	奈良美智	Final Count	1995	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
141	奈良美智	Cover for Yukio's Band	1995	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
142	奈良美智	Let's Go!!Dan, Dan, Dan.	1995	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
143	奈良美智	Faked E. S. P	1995	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
144	奈良美智	There is no Place Like Home	1995	21. 0×14. 7	色鉛筆、紙
145	奈良美智	Duckings! Go! Go!	1995	20. 9×29. 6	色鉛筆、紙
146	奈良美智	Kill Your Timid Notion	1996	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
147	奈良美智	Do You Believe in Magic?	1996	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
148	奈良美智	So Far Apart	1996	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
149	奈良美智	Idon't Know Why	1996	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
150	奈良美智	All Right!	1996	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
151	奈良美智	Untitled	1996	14. 7×21. 0	色鉛筆、紙
152	奈良美智	MUMPS	1996	29. 7×21. 0	色鉛筆、紙
153	奈良美智	Kind of Blue	1996	29. 3×20. 9	鉛筆、紙
154	奈良美智	Don't Let the World Pass You by!	1996	21. 1×14. 5	色鉛筆、紙
155	奈良美智	Ausgang? Wo?	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
156	奈良美智	Where is Your Dream?	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
157	奈良美智	Untitled	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
158	奈良美智	1987 in Nagoya	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
159	奈良美智	Nowhere Girls	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙
160	奈良美智	Dead or Peace	1997	29. 7×20. 8	色鉛筆、紙

161	奈良美智	You've Gotta Love Something	1997	29.7×20.8	色鉛筆、紙
162	奈良美智	Untitled	1997	29.7×20.8	色鉛筆、紙
163	奈良美智	アムロ	1997	21.0×14.7	色鉛筆、紙
164	奈良美智	Christmas	1997	20.7×29.5	アクリル・色鉛筆、紙
165	奈良美智	PIRATE PRUDE	1997	20.5×18.0	鉛筆・色鉛筆、紙
166	奈良美智	Rainy Days	2002	56.0×72.0	フォトグラヴィール・ア クアチント、紙
167	奈良美智	Runnin g Nose Brothers	2002	56.0×72.0	フォトグラヴィール・ア クアチント、紙
168	奈良美智	Top of the World	2002	39.5×15.5	フォトグラヴィール・ア クアチント、紙
169	奈良美智	Night Walker	2002	49.0×38.0	エッチング・アクアチン ト、紙
170	奈良美智	Y.N. (Se l f-portrait)	2002	49.0×38.0	エッチング・アクアチン ト、紙
171	奈良美智	Spockie	2002	49.0×38.0	エッチング・アクアチン ト、紙
172	奈良美智	Become to Thinker	2002	49.0×38.0	エッチング・アクアチン ト、紙
173	奈良美智	Stay Good	2002	49.0×38.0	エッチング・ドライポイ ント、紙

3. 1. 6. 郷土在住作家展Ⅱ 廣瀬通秀展

概 要 廣瀬通秀は、1920(大正9)年、速見郡日出町生まれ。1938(昭和13)年、日本大学専門部芸術科(現：芸術学部美術科)に入学し、柳亮、海老原喜之助、岡田謙三らの指導を受け、1940(昭和15)年、第10回独立展に初出品し、初入選を果たした。1943年、召集を受け、戦後復員すると、再び同展を主舞台に制作発表を続け、1948年、同会会友、1968年、同展独立賞を受賞、翌年、同会会員となった。また、1948年には、油野誠一、早川正らと、「スバル会」を設立、1980年、宇治山哲平を中心に結成された「潮流展」に参加するなど、県洋画壇に新風を送った。

その一方で、大分県立別府緑丘高等学校、大分県立芸術短期大学、大分大学等で教壇に立ち、後進の育成に努め、1984年には、大分県立芸術短期大学名誉教授となった。

本展では、画業70周年を迎えた廣瀬通秀の代表作及び関連資料を展示し、作家としての活動の全容を紹介した。

会 期	平成21年1月7日(水)～1月29日(木) 公開日数 20日間
主 催	大分市美術館、大分合同新聞社
後 援	NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム
出品点数	油彩画50点及び関連資料
観覧者数	2,275人
観 覧 料	一般500(400)円／高大生300(250)円、中学生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金
作家トーク	1月17日 午後2時～3時30分 ハイビジョンホール 147人
展示解説	■美術館職員による展示解説(要観覧料) 日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～ 場 所 企画展示室 参加者 69人
印 刷 物	・ポスターB2判・チラシA4判
関連記事	「画業70年の歩み 廣瀬通秀展始まる」『大分合同新聞』1月7日 「郷土在住作家展Ⅱ 廣瀬通秀展から<上>」『大分合同新聞』1月9日 「郷土在住作家展Ⅱ 廣瀬通秀展から<下>」『大分合同新聞』1月10日 「黄色の画家 大分市美術館で廣瀬通秀展」『大分合同新聞』1月15日 「夢の絵を描き続けた 廣瀬通秀展の作家トーク」『大分合同新聞』1月22日 (担当 大神)

目 録

No.	作 者	作品名	制作年	寸法 (c m)	素材・技法	所蔵・出品歴、他
1	廣瀬通秀	みのり (A)	1949	116.7×90.9	油彩、キャンバス	第 17 回独立展／第 3 回スバル展／大分市美術館蔵
2	廣瀬通秀	みのり (B)	1949	116.7×90.9	油彩、キャンバス	第 17 回独立展／第 3 回スバル展
3	廣瀬通秀	颱風	1955	72.7×90.9	油彩、キャンバス	第 1 回現代フランス・クリティック賞絵画展
4	廣瀬通秀	寓話	1961	130.3×193.9	油彩、キャンバス	第 29 回独立展
5	廣瀬通秀	弾く	1966	162.1×130.3	油彩、キャンバス	国際形象展
6	廣瀬通秀	寓話	1966	227.3×181.8	油彩、キャンバス	第 34 回独立展
7	廣瀬通秀	寓話	1967	227.3×181.8	油彩、キャンバス	第 35 回独立展
8	廣瀬通秀	寓話	1968	227.3×181.8	油彩、キャンバス	第 36 回独立展 独立賞／第 2 回 7 人の会展
9	廣瀬通秀	寓話	1970	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 38 回独立展
10	廣瀬通秀	寓話	1971	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第 39 回独立展
11	廣瀬通秀	寓話	1971	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第 39 回独立展
12	廣瀬通秀	寓話	1971	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 40 回独立展／大分県立芸術会館蔵
13	廣瀬通秀	寓話	1973	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 41 回独立展
14	廣瀬通秀	弾く人	1974	162.1×130.3	油彩、キャンバス	個展
15	廣瀬通秀	寓話	1974	130.3×162.1	油彩、キャンバス	個展
16	廣瀬通秀	モニュメント	1974	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 42 回独立展
17	廣瀬通秀	モニュメント	1975	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 43 回独立展
18	廣瀬通秀	モニュメント	1975	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 43 回独立展
19	廣瀬通秀	モニュメント	1976	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第 44 回独立展
20	廣瀬通秀	モニュメント	1975	162.1×130.3	油彩、キャンバス	個展
21	廣瀬通秀	モニュメント	1978	162.1×130.3	油彩、キャンバス	個展
22	廣瀬通秀	モニュメント	1977	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第 45 回独立展
23	廣瀬通秀	モニュメント (レクイエム)	1979	181.8×227.5	油彩、キャンバス	第 47 回独立展／大分県立芸術会館蔵
24	廣瀬通秀	モニュメント	1976	116.7×90.9	油彩、キャンバス	個展
25	廣瀬通秀	モニュメント	1976	116.7×90.9	油彩、キャンバス	個展

26	廣瀬通秀	モニュメント	1976	90.9×116.7	油彩、キャンバス	個展
27	廣瀬通秀	モニュメント	1976	90.9×116.7	油彩、キャンバス	個展
28	廣瀬通秀	モニュメント	1976	116.7×90.9	油彩、キャンバス	個展
29	廣瀬通秀	モニュメント	1976	116.7×90.9	油彩、キャンバス	個展
30	廣瀬通秀	道	1980	162.1×162.1	油彩、キャンバス	第1回潮流展
31	廣瀬通秀	旅する人	1981	90.9×116.7	油彩、キャンバス	個展
32	廣瀬通秀	モニュメント	1980	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第48回独立展／大分市美術館蔵
33	廣瀬通秀	ローマ回想	1981	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第49回独立展
34	廣瀬通秀	フィレンツェ 追想	1982	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第50回独立展
35	廣瀬通秀	アッシジ幻想	1985	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第53回独立展
36	廣瀬通秀	求道の旅	1988	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第56回独立展
37	廣瀬通秀	捨てられた薔薇 (アッシジ)	1989	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第57回独立展
38	廣瀬通秀	聖者と狼	1991	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第59回独立展／個人蔵
39	廣瀬通秀	求道の旅（ア ッシジ）	1992	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第60回独立展
40	廣瀬通秀	聖者出山	1993	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第61回独立展／佐藤病院蔵
41	廣瀬通秀	対話	1994	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第62回独立展／個人蔵
42	廣瀬通秀	聖道を行く	1995	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第63回独立展
43	廣瀬通秀	願	1996	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第64回独立展／個人蔵
44	廣瀬通秀	再会	1998	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第66回独立展／大分県立芸術会館蔵
45	廣瀬通秀	小さい花	2000	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第68回独立展
46	廣瀬通秀	説く人	2001	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第69回独立展
47	廣瀬通秀	説く人	2002	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第70回独立展
48	廣瀬通秀	ねがい	2004	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第72回独立展
49	廣瀬通秀	道を求めて	2007	193.9×162.1	油彩、キャンバス	第75回独立展
50	廣瀬通秀	門出	2007	116.7×90.9	油彩、キャンバス	小品展

3. 1. 7. 郷土在住作家展Ⅱ 岩尾秀樹展

概 要 岩尾秀樹は、1924(大正13)年、別府市生まれ。東京美術学校(現：東京芸術大学)在学中、学徒動員で仙台予備士官学校に入隊、戦後は、大分県立緑丘高等学校で教壇に立ち、1949(昭和24)年、第23回国展で、国画奨学賞を受賞、翌年も同賞を受賞し、1958年、同会会員となった。

また、1950年には、菅久、矢岡勲ら若手作家たちとグループ「ネギ」を結成し、油野誠一、廣瀬通秀らの前衛美術家グループ「スバル会」に参加するなど、県洋画壇をリードした。

また、別府大学で、永年にわたり後進の育成に努め、1994(平成6)年、同大学名誉教授となった。

本展では、岩尾秀樹の代表作及び関連資料を展示し、作家としての活動の全容を紹介した。

会 期	平成21年2月1日(日)～2月22日(日) 公開日数 20日間
主 催	大分市美術館、大分合同新聞社
後 援	NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、大分ケーブルテレコム
出品点数	油彩画103点、水彩画5点、素描画18点、彫刻3点、陶器3点及び関連資料
観覧者数	3,338人
観 覧 料	一般500(400)円／高大生300(250)円、中学生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金
作家トーク	2月7日 午後2時～3時30分 ハイビジョンホール 172人
展示解説	■美術館職員による展示解説(要観覧料) 日 時 会期中毎週水曜日 午後2時～ 場 所 企画展示室 参加者 19人
印 刷 物	・ポスターB2判・チラシA4判
関連記事	「画伯の道つづる249点 岩尾秀樹展が開幕」『大分合同新聞』2月2日 「郷土在住作家展Ⅱ 岩尾秀樹展から<上>」『大分合同新聞』2月4日 「郷土在住作家展Ⅱ 岩尾秀樹展から<下>」『大分合同新聞』2月5日 「壮大な結実 岩尾秀樹展・評」『大分合同新聞』2月12日 「郷土在住作家展Ⅱ2009 岩尾秀樹展 作家トーク」『大分合同新聞』2月16日

(担当 大神)

目録

No.	作者	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	所蔵・出品歴、他
1	岩尾秀樹	さかな	1958	40.9×59.5	油彩、キャンバス	個展
2	岩尾秀樹	さかな	1958	40.9×52.6	油彩、キャンバス	個展
3	岩尾秀樹	さかな	1958	40.9×52.6	油彩、キャンバス	個展
4	岩尾秀樹	少女	1948	53.0×45.0	油彩、キャンバス	
5	岩尾秀樹	自画像 (山宿にて)	1943. 9.6	36.2×25.8	鉛筆、紙	
6	岩尾秀樹	若き日の自画像	1944. 2.18	36.2×25.8	鉛筆、紙	
7	岩尾秀樹	夜の自画像	1944	53.0×45.5	油彩、キャンバス	
8	岩尾秀樹	女の顔	1951	22.5×16.0	油彩、板	
9	岩尾秀樹	山羊	1962	28.5×80.0	油彩・石膏、板	
10	岩尾秀樹	二人ねむる	1955	72.7×100.0	油彩、キャンバス	第29回国展
11	岩尾秀樹	門	1950	72.5×60.5	油彩、キャンバス	第24回国展／ 大分県立芸術 会館蔵
12	岩尾秀樹	葱	1950	50.5×65.0	油彩、キャンバス	第24回国展／ 大分県立芸術 会館蔵
13	岩尾秀樹	群像A	1958	117.0×61.0	油彩、キャンバス	第32回国展
14	岩尾秀樹	群像B	1958	80.3×116.7	油彩、キャンバス	第32回国展
15	岩尾秀樹	街 (赤い建物)	1951	90.9×116.7	油彩、キャンバス	第25回国展
16	岩尾秀樹	山道	1951	90.9×116.7	油彩、キャンバス	第25回国展
17	岩尾秀樹	作品	1960	112.5×162.0	油彩、キャンバス	
18	岩尾秀樹	群・A	1961	150.3×91.7	油彩、キャンバス	第35回国展
19	岩尾秀樹	群・B	1961	150.5×188.8	油彩、キャンバス	第35回国展
20	岩尾秀樹	並ぶ	1960	80.3×116.7	油彩、キャンバス	
21	岩尾秀樹	走る	1960	80.3×116.7	油彩、キャンバス	第34回国展／ 第4回安井賞候 補展／別府市 美術館蔵
22	岩尾秀樹	並ぶ	1960	80.0×115.5	油彩、キャンバス	第34回国展／ 第4回安井賞候 補展／大分県 立芸術会館蔵

23	岩尾秀樹	並ぶ	1960	78.5×116.5	油彩、キャンバス	国画会絵画部 新人展 1962年
24	岩尾秀樹	馬と人	1962	130.3×80.3	油彩、キャンバス	
25	岩尾秀樹	さかな群	1963	80.3×130.3	油彩、キャンバス	
26	岩尾秀樹	蠅螂	1963	97.0×130.3	油彩、キャンバス	
27	岩尾秀樹	かまきりの風景・ 黄	1963	97.0×145.5	油彩、キャンバス	第37回国展
28	岩尾秀樹	蓮華	1968	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
29	岩尾秀樹	朱による作品	1967	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第41回国展
30	岩尾秀樹	虹のある像	1967	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
31	岩尾秀樹	ひとびと	1978	130.3×162.1	油彩、キャンバス	
32	岩尾秀樹	風の日	1976	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第50回国展
33	岩尾秀樹	時（静）	1978	194.0×162.0	油彩、キャンバス	第52回国展
34	岩尾秀樹	水族館にて	1987	162.1×162.1	油彩、キャンバス	第61回国展
35	岩尾秀樹	群像'70	1970	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第44回国展
36	岩尾秀樹	廃墟の群像	1973	130.3×162.1	油彩、キャンバス	
37	岩尾秀樹	黒の群像	1972	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
38	岩尾秀樹	ひとびと（未明）	1972	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第46回国展
39	岩尾秀樹	像	1974	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第48回国展
40	岩尾秀樹	朱群像	1970	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
41	岩尾秀樹	壁の顔	1990	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第64回国展
42	岩尾秀樹	山腹	1980/ 2008	162.1×162.1	油彩、キャンバス	
43	岩尾秀樹	拓・風景	1981	130.3×162.1	油彩、キャンバス	
44	岩尾秀樹	烽火台	1981	130.3×162.1	油彩、キャンバス	
45	岩尾秀樹	河西回廊にて	1982	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第56回国展
46	岩尾秀樹	烽火台	1981	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第55回国展
47	岩尾秀樹	戦士Ⅱ	1983	89.4×145.5	油彩、キャンバス	潮流展'83
48	岩尾秀樹	戦士	1984	80.3×116.7	油彩、キャンバス	
49	岩尾秀樹	いけにえ	1984	162.1×162.1	油彩、キャンバス	第58回国展
50	岩尾秀樹	苑	1991	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第65回国展
51	岩尾秀樹	女性	1971. 11.21	47.3×36.5	木炭、紙	
52	岩尾秀樹	山羊（素描）	1978	53.0×72.7	水彩、キャンソン 紙	
53	岩尾秀樹	裸婦（素描）	1987	75.0×55.5	鉛筆・水彩、紙	

54	岩尾秀樹	人物	1988	54.0×38.0	鉛筆・油彩、紙	
55	岩尾秀樹	ギザ・ピラミッド	1988	30.0×39.7	木炭・水彩、紙	個展 1989年
56	岩尾秀樹	アクロポリスの月	1988	54.5×76.0	木炭・水彩、紙	個展 1989年
57	岩尾秀樹	ボロブドゥールにて	1990	45.0×37.2	水彩、紙	
58	岩尾秀樹	ボロブドゥールにて	1990	54.5×76.0	水彩、紙	
59~ 68	岩尾秀樹	鳥と人	1977	各 40.9×31.8	油彩、キャンバス	
69	岩尾秀樹	像 1	1969	65.2×90.9	油彩、キャンバス	
70	岩尾秀樹	像Ⅲ	1969	60.6×72.7	油彩、キャンバス	第 1 回 7 人の会展
71	岩尾秀樹	像 2	1969	90.9×72.7	油彩、キャンバス	
72	岩尾秀樹	地平	1985	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第 56 回国展
73	岩尾秀樹	家族	1989	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第 63 回国展／ 個人蔵
74	岩尾秀樹	山羊	1990	162.0×194.0	油彩、キャンバス	
75	岩尾秀樹	山羊	1990	181.8×227.3	油彩、キャンバス	第 10 回新潮流展
76	岩尾秀樹	おまえたちⅠ	1987	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 2 回新潮流展 ／第 62 回国展
77	岩尾秀樹	おまえたちⅡ	1987	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第 2 回新潮流展 ／第 62 回国展
78	岩尾秀樹	おまえⅠ	1987	91.5×91.5	油彩、キャンバス	
79	岩尾秀樹	おまえⅡ	1987	91.5×91.5	油彩、キャンバス	
80	岩尾秀樹	鳥・黄	1992	116.7×116.7	油彩、キャンバス	
81	岩尾秀樹	鳥・白	1992	116.7×116.7	油彩、キャンバス	
82	岩尾秀樹	島の空	1978	89.5×130.5	油彩、キャンバス	
83	岩尾秀樹	とり	1973	91.6×116.8	油彩、キャンバス	個展
84	岩尾秀樹	山羊群像	1990	116.3×183.0	油彩、ダンボール	
85	岩尾秀樹	山羊	1978	90.0×146.0	油彩、キャンバス	
86	岩尾秀樹	山羊	1978	72.8×90.0	油彩、キャンバス	
87	岩尾秀樹	山羊（素描）	1978	53.0×72.7	水彩、キャンソン 紙	
88	岩尾秀樹	山羊（素描）	1978	53.0×72.7	水彩、キャンソン 紙	

89	岩尾秀樹	裸婦（素描）	1990	106.7×76.3	木炭・パステル、紙	
90	岩尾秀樹	裸婦（素描）	1990	76.3×106.7	木炭・パステル、紙	
91	岩尾秀樹	ひとびと	1993	74.0×91.0	油彩、キャンバス	第67回国展
92	岩尾秀樹	西瓜のある風景	1995	61.0×72.7	油彩、キャンバス	第69回国展
93	岩尾秀樹	西瓜のある風景	1995	72.7×61.0	油彩、キャンバス	第69回国展
94	岩尾秀樹	蓮	1994	72.0×115.0	油彩、キャンバス	個展
95	岩尾秀樹	蓮	1994	112.1×324.2	油彩、キャンバス	個展
96	岩尾秀樹	蓮	1994	73.0×91.5	油彩、キャンバス	個展
97	岩尾秀樹	海景	1997	130.3×162.1	油彩、キャンバス	第71回国展
98	岩尾秀樹	造成と丘と海	1995	162.1×324.2	油彩、キャンバス	
99	岩尾秀樹	画室より	1996	193.9×97.0	油彩、キャンバス	第70回国展
100	岩尾秀樹	水田と海	1998	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第72回国展
101	岩尾秀樹	画室から	1998	131×97.5	油彩、キャンバス	個展
102	岩尾秀樹	潮風	2000	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第74回国展
103	岩尾秀樹	島影残照	2002	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
104	岩尾秀樹	島影残照	2002	145.5×89.4	油彩、キャンバス	
105	岩尾秀樹	暮色島影	2003	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第77回国展
106	岩尾秀樹	海のある風景	2000	90.9×60.6	油彩、キャンバス	
107	岩尾秀樹	爽秋	2004	72.7×50.0	油彩、キャンバス	
108	岩尾秀樹	海景	2004	72.7×60.6	油彩、キャンバス	
109	岩尾秀樹	月光	2004	162.1×112.1	油彩、キャンバス	
110	岩尾秀樹	月と水田	2004	90.9×60.6	油彩、キャンバス	
111	岩尾秀樹	天空	2004	90.9×60.6	油彩、キャンバス	
112	岩尾秀樹	月出現	2005	90.9×60.6	油彩、キャンバス	
113	岩尾秀樹	天空 07-1	2007	162.1×112.1	油彩、キャンバス	第81回国展
114	岩尾秀樹	天空 A	2008	112.1×193.9	油彩、キャンバス	第82回国展
115	岩尾秀樹	海景	2004	162.1×130.3	油彩、キャンバス	第78回国展
116	岩尾秀樹	爽秋	2004	162.1×130.3	油彩、キャンバス	
117	岩尾秀樹	天空'06-1	2008	194×162.1	油彩、キャンバス	第80回国展
118~120	鳥のレリーフ 3点 強化プラスチック					
121~125	学生時代の素描他 5点					
126~128	絵付けした陶器 3点					
129~132	「ゆめの往還」挿絵原画 4点					

3. 1. 8. 第43回 大分市美術展覧会

概 要 洋画・版画/日本画/書/写真/彫刻/工芸/デザインの7部門で作品公募を行い、
出品作品を企画展示室、ホワイエ、常設棟で展示し、広く市民に紹介した。

会 期 平成21年3月6日(金)～3月28日(土) 公開日数20日

会 場 大分市美術館

表 賞 式 3月15日 午後2時～2時30分

主 催 大分市、大分市教育委員会、大分市美術展覧会運営委員会

後 援 大分県美術協会、アート・ブラザー、国際ソロプチミスト大分、大分合同新聞社、
NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大
分、大分ケーブルテレコム

展示点数 461点

観覧者数 9,054人

観覧料 無料

(担当 岩尾)